

輸送動向について(5月分)

平成19年6月

1. 輸送概況

今月は、中旬に関東北部を中心とした強風による輸送障害が発生し、高速貨18本、専貨6本が運休したが、全般的には安定した運転状況であった。

荷動きについては、ゴールデンウィーク期を含め、中旬までは比較的堅調な出荷が続いたものの、下旬はやや低調に推移した。

コンテナ貨物では、化学薬品、エコ関連物資が前年を下回ったものの、政府米及び民間流通米の出荷が好調であった農産品・青果物、新商品の売行き好調で清涼飲料水が増送となった食料工業品の他、化学工業品などが前年を上回り、コンテナ貨物全体では前年比103.8%となった。

車扱貨物では、鉄鋼メーカーの高炉改修工事終了により出荷が再開された石灰石及び前年、定期修理のあったセメントが前年を上回ったものの、灯油・重油が減送となった石油が前年を大きく下回り、車扱貨物全体では前年比93.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,795	1,730	103.8%	3,782	3,721	101.6%
車扱	870	930	93.6%	1,898	2,085	91.1%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	152	139	13	109.4%
	化学工業品	174	163	11	106.7%
	化学薬品	131	134	-3	97.8%
	食料工業品	262	251	11	104.4%
	紙・パルプ	318	315	3	101.0%
	他工業品	134	126	8	106.3%
	積合せ貨物	198	197	1	100.5%
	自動車部品	58	51	7	113.7%
	家電・情報機器	31	28	3	110.7%
	エコ関連物資	31	35	-4	88.6%
	その他	306	288	18	106.3%
	コンテナ計	1,795	1,730	65	103.8%
車扱	石油	562	623	-61	90.2%
	セメント	20	14	6	142.3%
	石灰石	71	61	10	116.7%
	車両	99	107	-8	92.8%
	その他	118	125	-7	94.3%
	車扱計	870	930	-60	93.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)